

団体名	公益財団法人 茨城県国際交流協会							
事業名	茨城県留学生親善大使交流事業、および留学生による茨城の魅力発信事業							
実施期間	平成28年5月1日～平成29年1月31日							
場 所	茨城県内小中高等学校、特別支援学校、及び生涯学習関連施設等							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	307	60	0	44	12	7	5916	6346名

<実施内容>

県内の留学生を「茨城県留学生親善大使」として任命し、県内の小中高等学校、特別支援学校及び生涯学習関連団体の実施する授業や国際理解講座の講師として派遣した。(ワールドキャラバン)。

また、同親善大使を対象に県内の企業、施設等を巡るバスツアー研修を実施するとともに、留学生が寄稿する茨城の魅力についての記事や写真をSNS等で国内外へ発信を行った。(クエスト茨城留学生研修・茨城の魅力発信)

<記録写真>



小学生と交流するベトナムの留学生 国の紹介をするフランスの留学生 水族館の裏側を見学する留学生

<参加者からのコメント>

ファン グエン アン トウイットさん(ベトナム)
/Phan Nguyen Anh Tuyet

チョウ ギョウブンさん(中国)/Zhang Xiaowen

最初、授業を順調に進められるのか、面白い授業ができるのか、緊張していました。でも始めたら子供たちは集中して聞いてくれて、クイズも楽しく参加してくれたので、心配せずに自信を持って紹介できました。子供たちはとてもかわいかったです。外国人の私を見て、怖がらないで、たくさん話してくれました。先生たちもとても優しく、色々手伝ってくれました。本当にありがたいです。ワールドキャラバンに参加して、小学生たちと楽しく過ごせたのはもちろん、日本語を練習するための、そして日本人の生活をもっと知るための良い機会になりました。

同じ日本人でも、中国について詳しく知っている方も知らない方もいました。そして、いろいろなことを誤解している方もいました。今回のワールドキャラバンを通し、皆さまに本当のことを紹介する甲斐があると感じました。それから、中国と日本との文化が非常に似ているとはいえ、雲泥の差があることもたくさんあります。それを皆さまに紹介していたところ、生徒たちが極めて興味津々な様子をしており、自分も楽しくなりました。したがって、今回のワールドキャラバンを通し、日本人の方にいろいろなことを伝えたい一方、自分もいろいろなことを感じ、非常に有意義な活動だと思いました。